

# 市長との約束 2022



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

上下水道部長

熊谷 裕樹

約束内容	安全・安心で快適な市民の暮らしを応援
達成目標	安全・安心でおいしい水の提供と、市民の上下水道事業への理解促進を図ることにより、健全かつ安定的な事業運営につなげます。 ①お客様サービスの向上を図るため、包括業務委託事業者と連携し地域要望・課題を共有 ②施設見学や市民参加型のイベント開催等により、市民の事業への理解を深める機会を創出 ③独自の広報誌や市ウェブサイトでの情報提供
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★☆
達成状況	内水ハザードマップの市ウェブサイトへの掲示や地域に出向いての説明のほか、独自の広報誌「みずいろ」を活用し、上下水道事業に係るトピックスの広報周知に努めた。また、市民理解の向上を図るため、「水とくらしの企画展」を開催した。 今後とも、タイムリーで効果的な広報戦略に努めていきたい。

約束内容	災害に強い上下水道事業の管理運営
達成目標	頻発化している大雨・地震等大規模災害に対して、施設等の耐震化と計画的な更新を推進します。また、有事の際は、迅速な災害対応と市民への的確な情報提供等に努めます。 ①上下水道事業が一体となった危機管理体制の確立 ②施設設備と管路等の計画的な更新と耐震化 ③迅速な応急給水への備え ④雨水事業による減災対策の推進 ⑤内水ハザードマップの効果的活用
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★☆
達成状況	雨水対策については、地域の排水系統全体での視点による整備と、今後進展が見込まれる流域治水との整合を図りながら整備を推進していく必要がある。重要度、優先度に基づく整備個所や整備手法等について、現在策定を進めている「雨水管理総合計画」に基づき、客観的に浸水リスクを評価し、効果的に対策を講じていきたい。

約束内容	持続可能な水道水の安定供給
達成目標	施設の稼働状況が効率的に収益につながっているかを表す「有収率」の向上を目指します。 ①第2期水道ビジョンと水道事業経営戦略の着実な推進 ②事業運営の効率化と財政マネジメントの向上 ③水道施設・配水管の更新や耐震化の計画的な実施
達成度	C 達成目標を下回る ★★☆☆☆
達成状況	大崎市水道事業経営戦略に基づき、管路更新を毎年度計画的に進めているが、法定耐用年数を過ぎた老朽管が増加していること等から、有収率については低下傾向が続いている。 漏水調査を含め、引き続き老朽管の計画的更新に努めていきたい。

約束内容	下水道事業の健全性と効率性の確保
達成目標	水洗化率の向上と汚水処理費用の効率化を図り、汚水処理に要する費用を下水道使用料で賄っているかを表す「経費回収率」の向上を目指します。 ①水洗化へのPRと加入促進 ②事業運営の効率化と財政マネジメントの向上 ③施設・管路の平準化した更新計画の策定 ④下水道事業経営戦略の着実な推進
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★☆☆
達成状況	下水道事業整備済地域における水洗化率の向上を図るため、下水道への切り替えが行われていない世帯への臨戸訪問による加入促進を実施した。 今後、効果的な広報戦略と対象世帯へのアプローチ方法等を検討し、継続的に進めるとともに、行動計画のマニュアル化を図っていきたい。